

単元名：

「神様からの贈り物」

(全 1 時間扱い中 第 1 時)

授業日時 2019 年 9 月 17 日 (火) 第 4 校時

授業学級 5 年西組

授業会場 5 年西組教室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

子どもは自分の考え方の根本にある価値観に気づくと同時に、他者の価値観に触れることで多様な価値観を認め合うことができる。

(2) 授業のポイント

・複数の選択肢を自分の価値観に基づいて順位付けする活動を通して、自分と他者の価値観を知り認め合うことができる。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材 ◎子どもの反応	時間
導 入	1. 「価値観」について知る。 問題：自分やクラスメイトはどんな価値観を持っているのだろう。	★プロジェクターを予め用意しておく ◇班での活動を行うので 4 人班を形成しておく。 ○「皆、価値観って言葉知ってるかな？」 ◎「知ってるー」「知らない」「考え方とか？」 ○「価値観っていうのは、自分の考え方や行動のもとになる基準のことです。何が良くて何がだめかを判断したり、何に価値があるかっていうのを評価する、自分だけが持つ基準・ものさしのことです。」	3
	2. ウォーミングアップ 「価値観」を体感する	○「じゃあそれを軽く体感してもらうために、今日は最初に、『究極の 2 択ゲーム』をやってもらいます。今から 2 択の質問をするので A か B どちらかに手を挙げてね。」 ①タイムマシンがあったら…未来に行く？過去へ戻る？ ②欲しいのは…未来を予知できる能力？人の心が読める能力？ ③冒険に行くなら…新たな星を探しに宇宙へ？未知の生物を探しに海底へ？ ○「今皆が、A か B かを選んだその考えの基準がまさに価値観です。」	4
【学習課題】自分やクラスメイトの価値観を知ろう。			

展 開	3. エクササイズの説明	○「これから皆には『神様からの贈り物』という活動をやってもらいます。」 ★パワーポイントでプロジェクターに映す 「これは遠い遠い昔のお話。世界を創り出した神様は人々の幸せを願い、喜びや希望、人を信じる気持ちや愛など様々な素晴らしい贈り物をしてくれました。しかし、人々がもっと人間的に深くなるために神様は新たな贈り物を用意しました。あなたは6つの贈り物候補に対し、自分の人生に必要なと思うもの順に順位をつけ、神様に希望を出すことができます。この贈り物を拒否することや別のものを希望することもできません。」 ○「神様の贈り物候補1つ目は『嘘』。これは自分が嘘をつこうと思う感情のことです。2つ目は『怒り』。3つ目は『不安』です。4つ目は『後悔』。あの時ああしていればよかったと悔やむ気持ちです。5つ目は『悲しみ』。そして6つ目は『嫉妬』。自分より優れたものの恵まれたものをずるいと感じる気持ちです。」 ○「これから贈り物候補のリストを配りますが、リストが手元に来た人は周りの人と話をせず、リストに書かれているものをよく読んでください。」 ★リストを配る。(嘘, 怒り, 後悔, 悲しみ, 嫉妬, 不安) ★ワークシートを配る。	5
	4. エクササイズ(個人での順位付け)	○「これらの感情は、一見悪いもののように思えます。しかし、誰もが経験する可能性のあるものです。ここに書かれている感情を、欲しいもの・必要だと思うもの順に順位をつけてください。もし悩んだら、自分はこの感情を持っていても大丈夫、とか小さければ大丈夫だと感じるものをヒントにしてみてください。」 ◇誰とも喋らず、周りを見ず取り組むよう指示する	6
	5. エクササイズ(班での順位付け)	○「それではこれから班で順位を共有・相談して順位付けをしてもらおうと思うんだけど、重要なルールがあります。 ・特定の司会者を置かない ・多数決や平均値で決定しない ・全員で話し合う ・圧力や取引による決定をしない ○「なかなか決まらない班は1位や6位を優先して決めてみてね。それでも決まらないなーって班は、何が難しくて決まらなかったのかをこのあとの時間で聞かせてください。」 ◇班で順位を決めることが目的ではないので声かけに注意する。	12

	6. 班の順位付けを発表	◇様子を見て延長(上限 15 分) ○「それでは決定の結果を全体に報告してください」 ○どこを決めるのに一番時間がかかったか、難しかったことは何かなど質問 ◎「1 位が全員違って大変だった」⇒最終的にどうやって順位を決定したか ◎「3 位とか 4 位が難しかった」⇒3 位と 4 位の違いは？など	8
終末	8. 教師からの願い	○「班で出した結果と自分の結果が全く同じになった人はいますか？」 ⇒◎おそらくあまりいない ⇒「あんまりいないよね。じゃあその人たちが出した順位って話し合いの中でどうなったんだろう。」 ・自分の価値観を知っておいてほしいということ ・様々な価値観があるという事 ・複数の価値観を 1 つにまとめるのはとても難しく、社会の中にあるいろいろな決定事項というのは誰かの価値観を抑えたり退けることで出来上がっていることが多いということ。 ・だからこそ、いろんな価値観があるという事を忘れずに認め合ってほしいということ	2
	7. 振り返り	○「今日の活動の振り返りを書いてください。自分やクラスメイトの価値観について知ることができたか、価値観についてどう考えたか。これからの人との関わりに生かせそうなことはあるかなど、感想も書いてみてね。」 ◎人それぞれ自分の価値観をもっていることがわかった。 ◎なかなか班の意見がまとまらなかったけど、それだけいろんな考えかたがあるんだなと感じた。 ◎自分や友達が大事にしていることが分かった気がする。	5

【評価（対象）】自分やクラスメイトの価値観を知り、人がそれぞれ様々な価値観を持っているという事に気づき認めることができる。（ワークシート）